

事務事業計画書兼評価表(A表)

1 事務事業に関する基本情報

				令和	5	年度
事業番号	32		事業名	空き家対策事業		
担当課	企画課		担当係	地域戦略室	担当者	
総合計画に最も関連ある施策	施策	3	安心安全な暮らしづくり		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続
	施策体系	3	住環境整備			
	主な事業	特定空き家等の除却、特定空き家の認定、空き家実態調査				
予算区分	款	2	総務費		事業実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 八頭町 <input type="checkbox"/> その他
	項	1	総務管理費			
	目	4	企画費		計画期間	開始
	事業	32	空き家対策事業			終了

2 事務事業の概要

事業の対象	誰(何)に対してこの事業を行うのか記載。 対象家屋: そのまま放置すれば倒壊等の保安上危険となるおそれのある状態にある空き家(特定空き家等)及び空き家 対象者: 特定空き家等の所有者又は管理者		
事業の目的	誰(何)をどうするためにこの事業を行うのか記載。 特定空き家等が倒壊等により周辺の住環境に悪影響を及ぼすことを未然に防止し、町民の安全で健康な生活を確保するとともに、空き家の実態調査を実施し、空き家に関するデータベースを作成する。		
事業の内容・手段	事業の規模や業務量など、また、どういう方法、手順で事業を進めるのか、具体的に記載。 空き家の除却について、八頭町特定空き家等判定委員会で、特定空き家等に認定された場合に、該当家屋を解体・撤去する所有者又は管理者に対して補助金を交付し、特定空き家の除却を推進する。 空き家実態調査については、空き家の状況が活用できるのか、危険があるのか調査を実施する。		
事業の成果到達点	どんな成果を得たいのか、または、何がどうなれば達成か、具体的に記載。 特定空き家等を除却することで、町民の安全で健康な生活を確保する。		
根拠法令等	1	1. 法令(義務) 2. 法令(任意) 3. 条例 4. 規則・要綱等 5. なし	法令等名→ 空き家等対策の推進に関する特別措置法

3 活動指標、成果指標

活動指標		単位	事業の手段を図るものさし
	A	件	特定空き家等の所有者又は管理者への指導件数
	B	件	特定空き家等の所有者又は管理者への勧告件数
	C		
	D		
成果指標		単位	事業の成果、到達点を図るものさし
	A	件	特定空き家等の除却件数
	B		
	C		
	D		

4 コスト

区分	単位	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度		R6年度	
		実績	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
活動指標	A	7	8	10		10		10	
	B	14	12	15		15		15	
	C								
	D								
成果指標	A	5	4	6		7		7	
	B								
	C								
	D								
トータルコスト	千円	7,182	9,549	14,570		11,880		11,880	
担当職員数	人	0.4	0.4	0.4		0.4		0.4	
職員人件費	千円	3,200	3,200	3,200		3,200		3,200	
事業費	千円	3,982	4,501	11,370		8,680		8,680	
事業費財源内訳	国庫支出金(交付金・補助金)	千円	1,985	2,105	5,620		4,300		4,300
	県支出金(交付金・補助金)	千円	993	1,125	1,875		2,150		2,150
	地方債(借入金)	千円	0	0	0		0		0
	事業収入(使用料・参加費等)	千円	0	0	0		0		0
	一般財源(単町費)	千円	1,004	1,271	3,875		2,230		2,230

事務事業計画書兼評価表(A表)

1 事務事業に関する基本情報

				令和	5	年度
事業番号	40		事業名	移住定住推進事業		
担当課	企画課		担当係	地域戦略室	担当者	
総合計画に最も関連ある施策	施策	5	活力ある産業づくり(産業、観光、雇用)		連絡先	0858-76-0212
	施策体系	4	連携・交流の推進		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規
	主な事業	地域性を生かした交流促進(移住定住相談会や交流イベント開催の充実、移住定住相談員の配置)				<input checked="" type="checkbox"/> 継続
予算区分	款	2	総務費		事業実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 八頭町
	項	1	総務管理費			<input type="checkbox"/> その他
	目	4	企画費		計画期間	開始
	事業	40	移住定住推進事業			終了

2 事務事業の概要

事業の対象	誰(何)に対してこの事業を行うのか記載。 町外在住者のうち、主に地方移住や二拠点居住を検討している者。また、近年本町へ移住した者。					
事業の目的	誰(何)をどうするためにこの事業を行うのか記載。 転入者の増加及び転出者の減少(転入者の定着)を図るため。					
事業の内容・手段	事業の規模や業務量など、また、どういう方法、手順で事業を進めるのか、具体的に記載。 移住定住相談の対応、PR活動(各種移住イベントへの参加及びホームページ・SNS等)、空き家バンク制度の運営及び空き家改修・住宅リフォーム助成による居住支援、移住体験施設「おためし住宅」の運営等により、移住定住推進を図る。また、民間団体や近隣市町との連携により、これらの取組や相談体制の強化を図る。					
事業の成果到達点	どんな成果を得たいのか、または、何がどうなれば達成か、具体的に記載。 社会増により人口減少を抑制する。					
根拠法令等	4	1. 法令(義務) 2. 法令(任意) 3. 条例 4. 規則・要綱等 5. なし		法令等名→	各補助金交付要綱、八頭町空き家バンク実施要綱	

3 活動指標、成果指標

活動指標		単位	事業の手段を図るものさし
	A	回	移住相談イベント参加回数
	B	件	空き家改修・住宅リフォーム助成件数
	C		
	D		
成果指標		単位	事業の成果、到達点を図るものさし
	A	人	人口の社会増減(転入者数-転出者数)
	B		
	C		
	D		

4 コスト

区分	単位	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度		R6年度	
		実績	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
活動指標	A	4	5	6		6		7	
	B	11	18	9		21		21	
	C								
	D								
成果指標	A	△ 96	△ 93	0		0		0	
	B								
	C								
	D								
トータルコスト	千円	12,961	15,574	13,155		28,468		28,468	
担当職員数	人	0.4	0.4	0.4		0.4		0.4	
職員人件費	千円	3,200	3,200	3,200		3,200		3,200	
事業費	千円	9,761	12,374	9,955		25,268		25,268	
事業費財源内訳	国庫支出金(交付金・補助金)	千円	600	650	750		0		0
	県支出金(交付金・補助金)	千円	2,158	4,944	3,000		12,225		12,225
	地方債(借入金)	千円	0	0	0		0		0
	事業収入(使用料・参加費等)	千円	255	84	150		150		150
	一般財源(単町費)	千円	6,748	6,696	6,055		12,893		12,893

事務事業計画書兼評価表(A表)

1 事務事業に関する基本情報

				令和	5	年度
事業番号	782		事業名	ふるさと納税促進事業		
担当課	企画課		担当係	地域戦略室	担当者	
総合計画に最も関連ある施策	施策	5	活力ある産業づくり(産業、観光、雇用)		連絡先	0858-76-0212
	施策体系	4	連携・交流の推進		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規
	主な事業	ふるさと納税者の拡大に向けた情報発信、返礼品開発				<input checked="" type="checkbox"/> 継続
予算区分	款	2	総務費		事業実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 八頭町
	項	1	総務管理費			<input type="checkbox"/> その他
	目	4	企画費		計画期間	開始
	事業	782	ふるさと納税促進事業			終了

2 事務事業の概要

事業の対象	誰(何)に対してこの事業を行うのか記載。 ふるさと納税寄附者(八頭町に縁のある者、八頭町の特産品に魅力を感じている者)、返礼品取扱事業者					
事業の目的	誰(何)をどうするためにこの事業を行うのか記載。 ふるさと納税制度を通じて八頭町の支援者及び寄附金額の増加を図る。					
事業の内容・手段	事業の規模や業務量など、また、どういう方法、手順で事業を進めるのか、具体的に記載。 委託事業者、各事業者と連携し返礼品開発を行い、返礼品とともに八頭町の魅力をパンフレット、八頭町公式サイト、ふるさと納税ポータルサイトにより情報発信する。					
事業の成果到達点	どんな成果を得たいのか、または、何がどうなれば達成か、具体的に記載。 寄附金を財源としたふるさと活性化基金を運用することによって、住民との協働のまちづくりを進める。					
根拠法令等	3・4	1. 法令(義務) 2. 法令(任意) 3. 条例 4. 規則・要綱等 5. なし			法令等名→	ふるさと活性化基金設置条例、同施行規則

3 活動指標、成果指標

活動指標		単位	事業の手段を図るものさし
	A	品	返礼品数
	B	件	掲載ポータルサイト数
	C		
	D		
成果指標		単位	事業の成果、到達点を図るものさし
	A	件	ふるさと納税寄附件数
	B	千円	ふるさと納税寄附金額
	C		
	D		

4 コスト

区分	単位	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度		R6年度
		実績	実績	目標	実績	目標	実績	目標
活動指標	A	97	203	250		300		350
	B	3	7	9		11		13
	C							
	D							
成果指標	A	3,027	4,359	4,000		10,000		15,000
	B	69,911	106,823	100,000		200,000		300,000
	C							
	D							
トータルコスト	千円	55,717	56,931	57,340		112,817		164,000
担当職員数	人	0.4	0.4	0.4		1.0		1.0
職員人件費	千円	3,200	3,200	3,200		8,000		8,000
事業費	千円	52,517	53,731	54,140		104,817		156,000
事業費財源内訳	国庫支出金(交付金・補助金)	千円						
	県支出金(交付金・補助金)	千円						
	地方債(借入金)	千円						
	事業収入(使用料・参加費等)	千円						
一般財源(単町費)	千円	52,517	53,731	54,140		104,817		156,000

事務事業計画書兼評価表(A表)

1 事務事業に関する基本情報

				令和	5	年度
事業番号	52		事業名	地方創生推進事業		
担当課	企画課		担当係	地域戦略室	担当者	
総合計画に最も関連ある施策	施策	5	活力ある産業づくり(産業、観光、雇用)		連絡先	0858-76-0212
	施策体系	4	連携・交流の推進		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続
	主な事業	地方創生推進交付金事業(1市6町、若桜鉄道)				
予算区分	款	2	総務費		事業実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 八頭町 <input type="checkbox"/> その他
	項	1	総務管理費			
	目	16	地方創生対策費		計画期間	開始
	事業	52	地方創生推進事業			終了

2 事務事業の概要

事業の対象	誰(何)に対してこの事業を行うのか記載。 町民					
事業の目的	誰(何)をどうするためにこの事業を行うのか記載。 人口減少を抑制するため、各事業について近隣自治体と連携して取り組む。					
事業の内容・手段	事業の規模や業務量など、また、どういう方法、手順で事業を進めるのか、具体的に記載。 【1市6町連携事業】麒麟のまち圏域観光交流人口増加対策事業、情報発信事業 【若桜鉄道連携事業】若桜鉄道を活用した観光推進事業 【1市6町連携事業】観光交流人口の増加対策及び移住促進について、各構成市町が連携して事業を実施するもの。八頭町においては、様々なイベント事業等による観光情報発信などの取組を実施し、観光振興を図る。 【若桜鉄道連携事業】若桜町と連携して事業実施するもの。利便性の向上と観光列車を活用した観光客誘客を図るとともに、オリジナルグッズ等を活用したPR事業を展開する。					
事業の成果到達点	どんな成果を得たいのか、または、何がどうなれば達成か、具体的に記載。 観光交流人口の増加を通じた域内の活性化等による地方創生の実現。					
根拠法令等	1	1. 法令(義務) 2. 法令(任意) 3. 条例 4. 規則・要綱等 5. なし			法令等名→	地域再生法、地方創生推進交付金交付要綱

3 活動指標、成果指標

活動指標		単位	事業の手段を図るものさし			
	A	人	観光入込客数			
	B	件	ホームページアクセス数			
	C					
	D					
成果指標		単位	事業の成果、到達点を図るものさし			
	A	人	観光入込客数			
	B	件	ホームページアクセス数			
	C					
	D					

4 コスト

区分		単位	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度		R6年度
			実績	実績	目標	実績	目標	実績	目標
活動指標	A	人	539,000	624,000	750,000		750,000		750,000
	B	件	320,485	388,268	390,000		500,000		550,000
	C								
	D								
成果指標	A	人	539,000	624,000	750,000		750,000		750,000
	B	件	320,485	388,268	390,000		500,000		550,000
	C								
	D								
トータルコスト		千円	41,244	42,767	47,260		43,845		43,845
担当職員数		人	3.0	3.0	3.0		3.0		3.0
職員人件費		千円	24,000	24,000	24,000		24,000		24,000
事業費		千円	17,244	18,767	23,260		19,845		19,845
事業費財源内訳	国庫支出金(交付金・補助金)	千円	9,654	11,637	11,563		9,817		9,817
	県支出金(交付金・補助金)	千円							0
	地方債(借入金)	千円	3,400	2,200	2,700		1,000		1,000
	事業収入(使用料・参加費等)	千円							0
一般財源(単町費)		千円	4,190	4,930	8,997		9,028		9,028

事務事業計画書兼評価表(A表)

1 事務事業に関する基本情報

				令和	5	年度
事業番号	837		事業名	若桜鉄道対策費		
担当課	企画課		担当係	若桜鉄道運行対策室	担当者	
総合計画に最も関連ある施策	施策	3	安心安全な暮らしづくり		連絡先	0858-76-0212
	施策体系	2	道路・交通環境の充実		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続
	主な事業	若桜鉄道対策事業				
予算区分	款	2	総務費		事業実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 八頭町 <input type="checkbox"/> その他
	項	1	総務管理費			
	目	21	若桜鉄道対策費		計画期間	開始 平成21年度 終了
	事業	837	若桜鉄道対策費			

2 事務事業の概要

事業の対象	誰(何)に対してこの事業を行うのか記載。 町民、観光客等			
事業の目的	誰(何)をどうするためにこの事業を行うのか記載。 安全で安定した若桜鉄道の運行を維持するとともに、鉄道利用客の利便性の向上を図る。また、若桜鉄道を活用した観光振興を図る。			
事業の内容・手段	事業の規模や業務量など、また、どういう方法、手順で事業を進めるのか、具体的に記載。 地域公共交通確保維持改善事業(国庫補助事業)による軌道設備の更新、鉄道施設保守管理業務等による軌道設備の維持管理や駅舎等管理、車両の改修を行う。なお、軌道設備の更新や軌道設備の維持管理、車両の改修に関しては、若桜鉄道(株)に業務委託を行い実施し、駅舎等については、町で直接管理する。また、国からの地方創生推進交付金や、沿線市町で構成する利用促進実行委員会で展開する利用促進策により、観光素材の磨き上げ、観光客のさらなる誘客を行うほか、全国のローカル線の成功事例などを参考に、情報発信の強化や輸送人員の拡大を推進する。			
事業の成果到達点	どんな成果を得たいのか、または、何がどうなれば達成か、具体的に記載。 安全で安定した鉄道輸送の確保と公共交通網の整備を行うことにより、町民の利便性の向上が図られる。若桜鉄道(株)の輸送人員の増加と黒字化を目指す。			
根拠法令等	1	1. 法令(義務) 2. 法令(任意) 3. 条例 4. 規則・要綱等 5. なし	法令等名→	鉄道事業法

3 活動指標、成果指標

活動指標		単位	事業の手段を図るものさし	
	A	人	輸送人員	
	B			
	C			
	D			
成果指標		単位	事業の成果、到達点を図るものさし	
	A	千円	若桜鉄道(株)経営収支	
	B			
	C			
	D			

4 コスト

区分		単位	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度		R6年度
			実績	実績	目標	実績	目標	実績	目標
活動指標	A	人	365,721	377,972	371,000		390,000		396,000
	B								
	C								
	D								
成果指標	A	千円	△ 2,493	△ 3,470	100		100		100
	B								
	C								
	D								
トータルコスト		千円	178,044	187,696	200,643		222,103		222,103
担当職員数		人	1.0	1.0	1.0		1.0		1.0
職員人件費		千円	8,000	8,000	8,000		8,000		8,000
事業費		千円	170,044	179,696	192,643		214,103		214,103
事業費財源内訳	国庫支出金(交付金・補助金)	千円	22,746	27,139	19,307		23,467		23,467
	県支出金(交付金・補助金)	千円	22,474	21,159	22,959		25,319		25,319
	地方債(借入金)	千円	83,100	84,000	95,300		100,600		100,600
	事業収入(使用料・参加費等)	千円	34,364	46,246	53,754		63,203		63,203
	一般財源(単町費)	千円	7,360	1,152	1,323		1,514		1,514

事務事業計画書兼評価表(A表)

1 事務事業に関する基本情報

				令和	5	年度
事業番号	188		事業名	放課後児童クラブ運営費		
担当課	学校教育課		担当係	学校教育係		担当者
総合計画に最も関連ある施策	施策	2	やすらぎといきがいのあるまちづくり		連絡先	0858-84-1231
	施策体系	4	子育て支援の充実		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規
	主な事業	放課後児童クラブ運営事業		<input checked="" type="checkbox"/> 継続		
予算区分	款	3	民生費		事業実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 八頭町
	項	2	児童福祉費			<input type="checkbox"/> その他
	目	1	児童福祉総務費		計画期間	開始
	事業	188	放課後児童クラブ運営費			終了

2 事務事業の概要

事業の対象	誰(何)に対してこの事業を行うのか記載。 子育てをする保護者とその子ども					
事業の目的	誰(何)をどうするためにこの事業を行うのか記載。 子どもを安心して産み、育てやすい環境づくりを推進するため、放課後児童クラブの充実を図る。					
事業の内容・手段	事業の規模や業務量など、また、どういう方法、手順で事業を進めるのか、具体的に記載。 民間の活力を導入することにより、子どもの健全育成に関する専門的な知識と経験やノウハウを取り入れ、支援員の労務管理や人材の確保・養成力を徹底し、安定した運営と子どもと保護者のニーズに対応したサービスの提供を行う。					
事業の成果到達点	どんな成果を得たいのか、または、何がどうなれば達成か、具体的に記載。 子育て支援の質の改善と向上、量の拡充を進め、安心して子育て環境の提供と支援体制を確立する。					
根拠法令等	1,3,4	1. 法令(義務) 2. 法令(任意) 3. 条例 4. 規則・要綱等 5. なし		法令等名→	児童福祉法、放課後児童クラブ施設条例・施行規則	

3 活動指標、成果指標

活動指標		単位	事業の手段を図るものさし	
	A	人	利用児童数(通年)	
	B	人	利用児童数(夏季児童クラブ含む)	
	C	回	支援員研修	
	D	回	保護者アンケート(1回/年:利用満足度)	
成果指標		単位	事業の成果、到達点を図るものさし	
	A	%	児童加入率	
	B	%	児童加入率	
	C	人	支援員参加者	
	D	%	保護者利用満足度=満足以上(4段階評価で3以上)70%以上	

4 コスト

区分		単位	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度		R6年度
			実績	実績	目標	実績	目標	実績	目標
活動指標	A	人	191	196	250		250		210
	B	人	240	236	250		250		250
	C	回	4	3	5		5		5
	D	回					1		
成果指標	A	%	24	25	28		28		27
	B	%	30	30	28		28		32
	C	人	84	68	90		90		90
	D	%					70		
トータルコスト		千円	32,975	32,328	37,075		100,695		37,530
担当職員数		人	0.4	0.4	0.4		0.4		0.4
職員人件費		千円	3,200	3,200	3,200		3,200		3,200
事業費		千円	29,775	29,128	33,875		97,495		34,330
事業費財源内訳	国庫支出金(交付金・補助金)	千円	11,743	9,294	10,855		28,618		11,396
	県支出金(交付金・補助金)	千円	9,015	9,294	10,855		28,618		11,396
	地方債(借入金)	千円							
	事業収入(使用料・参加費等)	千円							
	一般財源(単町費)	千円	9,017	10,540	12,165		12,165		12,165

事務事業計画書兼評価表(A表)

1 事務事業に関する基本情報

				令和	5	年度
事業番号	231		事業名	ごみ処理費		
担当課	町民課		担当係	環境衛生係	担当者	
総合計画に最も関連ある施策	施策	4	環境共生のまちづくり		連絡先	0858-76-0205
	施策体系	1	自然環境・景観の保全と活用		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続
	主な事業	ごみの減量化や再資源化の推進				
予算区分	款	4	衛生費		事業実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 八頭町 <input type="checkbox"/> その他
	項	2	清掃費			
	目	1	ごみ処理費		計画期間	開始
	事業	231	ごみ処理費			終了

2 事務事業の概要

事業の対象	誰(何)に対してこの事業を行うのか記載。 町民					
事業の目的	誰(何)をどうするためにこの事業を行うのか記載。 一般家庭から排出される家庭ごみの分別収集(民間委託)を行い、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。また、生ごみの回収や分別方法の広報等を行い、ごみの減量化や再資源化の推進を図る。					
事業の内容・手段	事業の規模や業務量など、また、どういう方法、手順で事業を進めるのか、具体的に記載。 ・町民にごみ収集カレンダーや分別手引き等を配布、町報や町HP等で適正な分別方法の啓発を行う。 ・民間業者に委託し、家庭ごみの収集を行う。					
事業の成果到達点	どんな成果を得たいのか、または、何がどうなれば達成か、具体的に記載。 家庭ごみは、毎年度に策定している一般廃棄物処理計画の排出量と比較し減量化を推進する。また、再資源化を推進し、古紙類や生ごみ回収量の増加を図る。					
根拠法令等	1	1. 法令(義務) 2. 法令(任意) 3. 条例 4. 規則・要綱等 5. なし				法令等名→ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律

3 活動指標、成果指標

活動指標		単位	事業の手段を図るものさし
	A	t	家庭ごみの収集量
	B	集落	古紙類回収集落数
	C	集落	生ごみ回収集落数
成果指標		単位	事業の成果、到達点を図るものさし
	A	t	家庭ごみの収集量
	B	t	古紙類の収集量
	C	t	生ごみ回収量
	D		

4 コスト

区分		単位	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度		R6年度
			実績	実績	目標	実績	目標	実績	目標
活動指標	A	t	2,914	2,895	2,860		2,860		2,860
	B	集落	92	93	93		93		93
	C	集落	54	54	54		54		54
	D								
成果指標	A	t	2,914	2,895	2,860		2,860		2,860
	B	t	32	30	30		30		30
	C	t	210	207	207		207		207
	D								
トータルコスト		千円	432,744	689,898	315,310		236,468		236,468
担当職員数		人	1.0	1.0	1.0		1.0		1.0
職員人件費		千円	8,000	8,000	8,000		8,000		8,000
事業費		千円	424,744	681,898	307,310		228,468		228,468
事業費財源内訳	国庫支出金(交付金・補助金)	千円							
	県支出金(交付金・補助金)	千円							
	地方債(借入金)	千円	195,200	444,100	90,800		0		0
	事業収入(使用料・参加費等)	千円	26,035	18,510	23,336		31,936		31,936
一般財源(単町費)		千円	203,509	219,288	193,174		196,532		196,532

事務事業計画書兼評価表(A表)

1 事務事業に関する基本情報

				令和	5	年度
事業番号	925		事業名	地域おこし協力隊等事業		
担当課	産業観光課		担当係	商工観光室		担当者
総合計画に最も関連ある施策	施策	5	活力ある産業づくり		連絡先	0858-72-0144
	施策体系	1	農林水産業の振興		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規
	主な事業	農業等を通じた地域活性化		<input checked="" type="checkbox"/> 継続		
予算区分	款	5	農林水産業費		事業実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 八頭町
	項	1	農業費			<input type="checkbox"/> その他
	目	3	農業振興費		計画期間	開始
	事業	925	地域おこし協力隊等事業			終了

2 事務事業の概要

事業の対象	誰(何)に対してこの事業を行うのか記載。 地域おこし協力隊員、地域住民及び地域・集落		
事業の目的	誰(何)をどうするためにこの事業を行うのか記載。 地域の振興及び活性化を図るとともに、地域おこし協力隊員の定住・定着を目標とする。		
事業の内容・手段	事業の規模や業務量など、また、どういう方法、手順で事業を進めるのか、具体的に記載。 都市部等の人材を地域おこし協力隊員等として委嘱し、地域の課題・実情と隊員の活動目標のマッチングを図ったうえで各地域集落に居住しながら、その地域の課題解決や活性化に繋がる活動を行う。また、地域プロジェクトマネージャーが関係者間の橋渡し役などにより、重要プロジェクト等の効果的マネジメントを行う。		
事業の成果到達点	どんな成果を得たいのか、または、何がどうなれば達成か、具体的に記載。 地域、集落等の活性化(町の魅力発信や特産品開発、過疎集落を元気にする取組等を行い、地域に賑わいや活力を創出する。)や、隊員が任期満了後に引き続き八頭町に定住・定着できるよう、隊員の任期中から自らの起業や就業を見据えた活動を併せて行う。		
根拠法令等	4	1. 法令(義務) 2. 法令(任意) 3. 条例 4. 規則・要綱等 5. なし	法令等名→ 地域おこし協力隊推進要綱

3 活動指標、成果指標

活動指標		単位	事業の手段を図るものさし
	A	人	隊員数
	B	集落	活動範囲(集落・地域等)
	C	回	隊員自主事業(イベント等)
	D		
成果指標		単位	事業の成果、到達点を図るものさし
	A	回	マスコミ・講演会等メディア露出頻度(情報発信成果)
	B	人	隊員自主事業参加者数
	C	%	定住定着率
	D		

4 コスト

区分		単位	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度		R6年度
			実績	実績	目標	実績	目標	実績	目標
活動指標	A	人	1	3	7		8		6
	B	集落	1	3	6		7		6
	C	回	4	3	7		8		7
	D								
成果指標	A	回	2	10	14		16		14
	B	人	100	200	140		160		140
	C	%	100	100	100		100	5//****	100
	D								
トータルコスト		千円	6,491	14,830	31,623		40,412		29,700
担当職員数		人	0.3	0.3	0.6		0.7		0.6
職員人件費		千円	2,400	2,400	4,800		5,600		4,800
事業費		千円	4,091	12,430	26,823		34,812		24,900
事業費財源内訳	国庫支出金(交付金・補助金)	千円							
	県支出金(交付金・補助金)	千円							
	地方債(借入金)	千円							
	事業収入(使用料・参加費等)	千円							
一般財源(単町費)		千円	4,091	12,430	26,823		34,812		24,900

事務事業計画書兼評価表(A表)

1 事務事業に関する基本情報

				令和	5	年度
事業番号	304		事業名	野生鳥獣被害防止事業費		
担当課	産業観光課		担当係	林業水産係		担当者
総合計画に最も関連ある施策	施策	5	活力ある産業づくり		連絡先	0858-76-0208
	施策体系	1	農林水産業の振興		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規
	主な事業	有害鳥獣の被害防止対策を推進、生産農家の保護				<input checked="" type="checkbox"/> 継続
予算区分	款	5	農林水産業費		事業実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 八頭町
	項	2	林業費			<input type="checkbox"/> その他
	目	1	林業総務費		計画期間	開始
	事業	304	野生鳥獣被害防止事業費			終了

2 事務事業の概要

事業の対象	誰(何)に対してこの事業を行うのか記載。 農林水産業等の従事者、町民		
事業の目的	誰(何)をどうするためにこの事業を行うのか記載。 イノシシやシカ等による有害鳥獣からの農作物等の被害防止及び有害鳥獣の捕獲		
事業の内容・手段	事業の規模や業務量など、また、どういう方法、手順で事業を進めるのか、具体的に記載。 農作物等を有害鳥獣の被害から守るため、侵入防止柵(ワイヤーメッシュ柵、電気柵等)の設置や鳥獣の捕獲を推進する。 ①侵入防止柵の設置推進 小規模範囲の設置ではなく、広域的な範囲の設置促進を行う。 ②鳥獣の捕獲 猟友会と捕獲に係る委託契約を行うとともに、各集落の農事実行組合に対して捕獲檻の貸出しを行い、捕獲率の向上に努める。 ③担い手の確保と育成 捕獲従事者(猟友会会員)の確保及び会員の加入促進を行う。		
事業の成果到達点	どんな成果を得たいのか、または、何がどうなれば達成か、具体的に記載。 有害鳥獣(イノシシ及びシカ)による農林作物等の被害軽減を図る。		
根拠法令等	4	1. 法令(義務) 2. 法令(任意) 3. 条例 4. 規則・要綱等 5. なし	法令等名→ 八頭町農林水産業間接補助事業補助金交付要綱 八頭町鳥獣に強いまちづくり支援事業補助金交付要綱 八頭町有害鳥獣捕獲奨励金交付要綱

3 活動指標、成果指標

活動指標		単位	事業の手段を図るものさし
	A	m	有害鳥獣侵入防止柵延長
	B	基	捕獲檻設置数
	C	人	捕獲従事者数(猟友会会員数)
	D		
成果指標		単位	事業の成果、到達点を図るものさし
	A	m	有害鳥獣侵入防止柵延長
	B	頭	イノシシ捕獲頭数
	C	頭	シカ捕獲頭数
	D		

4 コスト

区分		単位	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度		R6年度
			実績	実績	目標	実績	目標	実績	目標
活動指標	A	m	7,558	6,332	20,000		9,000		9,000
	B	基	280	303	300		300		300
	C	人	100	103	100		100		100
	D								
成果指標	A	m	7,558	6,332	20,000		9,000		9,000
	B	頭	686	555	800		650		650
	C	頭	2,185	2,136	2,000		2,600		2,600
	D								
トータルコスト		千円	84,120	81,717	87,770		98,000		96,004
担当職員数		人	2.0	2.0	2.0		2.0		2.0
職員人件費		千円	16,000	16,000	16,000		16,000		16,000
事業費		千円	68,120	65,717	71,770		80,004		80,004
事業費財源内訳	国庫支出金(交付金・補助金)	千円							
	県支出金(交付金・補助金)	千円	34,518	34,138	31,985		43,894		43,894
	地方債(借入金)	千円							
	事業収入(使用料・参加費等)	千円							
	一般財源(単町費)	千円	33,602	31,579	39,785		36,110		36,110

事務事業計画書兼評価表(A表)

1 事務事業に関する基本情報

				令和	5	年度
事業番号	315		事業名	森林環境整備事業		
担当課	産業観光課		担当係	林業水産係	担当者	
総合計画に最も関連ある施策	施策	5	活力ある産業づくり		連絡先	0858-76-0208
	施策体系	1	農林水産業の振興		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規
	主な事業	森林整備の推進、人材育成や担い手の確保及び木材利用の活用等				<input checked="" type="checkbox"/> 継続
予算区分	款	5	農林水産業費		事業実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 八頭町
	項	2	林業費			<input type="checkbox"/> その他
	目	2	林業振興費		計画期間	開始
	事業	315	森林環境整備事業			終了

2 事務事業の概要

事業の対象	誰(何)に対してこの事業を行うのか記載。 一般住民、森林所有者、林業従事者、森林組合等					
事業の目的	誰(何)をどうするためにこの事業を行うのか記載。 森林の適正な整備や林業従事者の待遇改善、木材の有効活用、町民の森林への関心向上を推進するため、森林環境譲与税を活用した事業を実施する。					
事業の内容・手段	事業の規模や業務量など、また、どういう方法、手順で事業を進めるのか、具体的に記載。 森林経営管理制度に基づく森林の集積及び森林整備の実施、木材搬出道修繕への支援、危険木伐倒への支援、林業従事者への支援、新生児に対する八頭町産木製玩具の贈呈等。					
事業の成果到達点	どんな成果を得たいのか、または、何がどうなれば達成か、具体的に記載。 適正に管理された森林の増加、林業就業者数の増加、町内での木材利用の増加、住民の森林に対する関心の向上。					
根拠法令等	1	1. 法令(義務) 2. 法令(任意) 3. 条例 4. 規則・要綱等 5. なし		法令等名→	森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律	

3 活動指標、成果指標

活動指標		単位	事業の手段を図るものさし	
	A	ha	森林経営管理制度意向調査面積	
	B	人	木製玩具贈呈人数	
	C	人	林業従事者支援人数	
	D			
成果指標		単位	事業の成果、到達点を図るものさし	
	A	ha	経営管理権集積面積	
	B	ha	森林経営管理事業実施面積	
	C	人	木製玩具贈呈人数	
	D	人	林業従事継続者数	

4 コスト

区分		単位	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度		R6年度
			実績	実績	目標	実績	目標	実績	目標
活動指標	A	人	435	224	250		350		350
	B	人	100	51	100		110		110
	C	人	59	26	20		50		50
	D								
成果指標	A	ha	-	-	25		22		20
	B	ha	-	-	25		22		20
	C	人	100	51	100		110		110
	D	人	59	55	55		55		55
トータルコスト		千円	36,428	37,039	35,417		37,818		37,818
担当職員数		人	1.5	1.5	1.5		1.0		1.0
職員人件費		千円	12,000	12,000	12,000		8,000		8,000
事業費		千円	24,428	25,039	23,417		29,818		29,818
事業費財源内訳	国庫支出金(交付金・補助金)	千円							
	県支出金(交付金・補助金)	千円							
	地方債(借入金)	千円							
	事業収入(使用料・参加費等)	千円							
一般財源(単町費(森林環境譲与税含))		千円	24,428	25,039	23,417		29,818		29,818